社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和07年12月16日

計画の名称	上之地区都市再生整備計画
計画の期間	令和０８年度　～　令和１２年度　(5年間)　　重点配分対象の該当
交付対象	熊谷市
計画の目標	本地区は、宅地と農地が混在し、一部、民間開発によりスプロール化が進んだ地域である。 土地区画整理事業により人口の増加が見込まれる当地区において、道路、上下水道等生活基盤のインフラ整備を行うことにより、 良好な居住環境を確保し、快適で利便性の高い市街地の形成を図ることを目標とする。

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	400	A	400	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和８年度		令和１２年度
1	街路築造整備率の向上			
	街路整備済延長÷街路総延長にて街路整備率を測定する。	41%	%	51%
2	地区内世帯数の増加			
	住環境の整備を行い、住民基本台帳により地区内世帯数を測定する。	1326世帯	世帯	1356世帯

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000702512

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R08	R09	R10	R11	R12	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	熊谷市	直接	熊谷市	－	－	上之地区都市再生区画整理事業	区画整理　A＝53ha	熊谷市	■	■	■	■	■	400		－
											小計						400		
											合計						400		

案件番号： 0000702512

事前評価チェックシート

計画の名称： 上之地区都市再生整備計画

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等　１）まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I.　目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等　２）上位計画等と整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性 ②地域の課題への対応　１）地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I.　目標の妥当性 ②地域の課題への対応　２）まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　３）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　４）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　５）地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果　１）十分な事業効果が確認されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果　２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III.　計画の実現可能性 ⑤地元の熱意　１）まちづくりに向けた機運がある。	○
III.　計画の実現可能性 ⑤地元の熱意　２）住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III.　計画の実現可能性 ⑤地元の熱意　３）継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III.　計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境　１）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

案件番号：0000702512

事　前　評　価	チェック欄
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境　2）交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境　3）計画について住民等との間で合意が形成されている。	○